

木津南中学校 規定について

制服・服装規定

木津南中学校服装心得

- 1 服装及び携帯品は、常に中学生らしく清潔にしましょう。
- 2 服装・頭髪は、規則を守り華美にならないようにしましょう。
- 3 学校内や登下校中においても、正しい服装で過ごしましょう。

●本校においては、次の規定する制服を着用します。

制服 ※下記については、学校指定品以外の製品の着用は認めない。

- (1)上衣 シャツ（学校指定）、ブレザー（学校指定）、
- (2)下衣 スラックス（学校指定）またはスカート（学校指定）
- (3)ベスト・セーター（学校指定）

※女子のスカート丈はひざにかかる程度とし、過度に短くしないように着用する。

※シャツについては、第2ボタンまで閉める。

●登下校及び再登校

①登下校は制服を原則とする。

（1 限目が体育の場合は、体操服登校を認める。また、6校時が体育の場合も体操服下校を認める）

②登下校時の衣服の着脱は、気候の状況に応じて適宜判断すること。

※気温が低い時は制服の上に防寒着の着用を可とする。

③再登校については制服または体操服（部活着）とする。

●式典・集会時の服装

式典および集会時の服装は、ブレザーを着用すること。

※ただし、クールビズ期間（5月～9月末）は、シャツのみでの参加を可とする。

●授業及び校内での生活

学習活動は制服を原則とする。

●体育の授業

学校指定の体操服（トレーニングシャツ、クォーターパンツ、ジャージ上下）

※連日の活用で洗い替えが困難な場合は白を基調とした運動に適したシャツも可とする。

※水泳着は別に指示する。

●部活動時

体操服、部指定のユニフォーム、部指定のTシャツ、白を基調とした運動に適したシャツ、冬期は防寒着及び部指定の防寒着を着用。

その他 規定の確認

カバン	<ul style="list-style-type: none"> ・通学カバンとしてふさわしい機能的なカバンを使用しましょう。リュック型も可
帽子	<ul style="list-style-type: none"> ・無帽を原則とするが、夏季の登校時など状況に応じて着用しましょう。 ・髪を束ねるゴムやヘアピンについては、黒、紺、グレー、茶で飾りのないものを選びましょう。
アンダーシャツ	<ul style="list-style-type: none"> ・白、黒、紺、グレー系のシャツでシンプルなもの、または体操服を選びましょう (ハイネックは不可)
靴	<ul style="list-style-type: none"> ・通学用・・・運動靴（体育の授業、部活動などに使用できるもの） ・校舎内・・・学校指定のスリッパ ・体育館用・・・学校指定の体育館用シューズ
靴下	<ul style="list-style-type: none"> ・白、黒、紺、グレー系の靴下とする。長さは問いませんが、しっかりと伸ばしましょう。 ・デザインも華美なものは避けましょう。 ※ストッキング・タイツはベージュ系か黒系。（網目状は不可） ※ルーズソックス、キャラクターが全面にデザインされた靴下は禁止とします。
頭髪	<ul style="list-style-type: none"> ・パーマ類、脱色、染色等の頭髪の加工をしないようにしましょう。 ・整髪料を使用して、奇抜な髪型にはしないようにしましょう。
ベルト サスペンダー	<ul style="list-style-type: none"> ・スラックスを着用する場合、使用するベルトの色は黒、紺、茶で、極端に太いものや細いものは選ばないようにしましょう。（巨大なバックルや装飾金具のついたものは不可） ・スカート着用の際、サスペンダーの使用を可とする。色はベルトに準じます。
防寒着	<ul style="list-style-type: none"> ・防寒着を着用する場合は、学校生活にふさわしいシンプルなものを選びましょう。 <input type="checkbox"/>ブレザーを着て、なお寒い場合に着用しましょう。 <input type="checkbox"/>着用は登下校・体育（見学时）・部活動時のみとします。 <input type="checkbox"/>色の指定は問いません。 <input type="checkbox"/>スカートの下への体操服またはウインドブレーカーの着用はやめましょう。 <input type="checkbox"/>部活動時の着用については、部指定のウインドブレーカーか防寒着とします。
★その他	<ul style="list-style-type: none"> ・不要物（携帯電話等）は持ってこないようにしましょう。 ・不要な装飾品（ピアス・ミサンガ・ブレスレット・ネックレス・時計等）は身につけないようにしましょう。 ・水筒の中身については、お茶又はスポーツドリンクとする。必ず水筒に入れて持参しましょう。 ・水筒については、毎日持ち帰り、洗って使用しましょう。 ・化粧は禁止とします。色付きのリップクリームやカラーコンタクトの使用もやめましょう。